

石川工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	基礎英語 I I
科目基礎情報					
科目番号	15600		科目区分	一般 / 必修	
授業形態			単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 田辺正美他「PROMINENCE Communication English II」(東京書籍) 教材等: 「PROMINENCE Communication English II WORKBOOK」(東京書籍) 「DataBase 4500」(桐原), 「Wonderland 1.5」(いいずな) 参考書: 「総合英語 be New Edition」(いいずな書店), 「カラーワイド英語百科」(大修館書店), 多読多聴図書(図書館蔵)				
担当教員	小松 恭代				
到達目標					
1. 基礎的な語彙を習得する。 2. 基礎的な慣用表現を覚える。 3. 基礎的な文法知識・語法を習得する。 4. 基礎的な英文読解ができる。 5. 基礎的な英文聴解ができる。 6. 基礎的な英作文ができる。 7. 基礎的な英会話ができる。 8. 異文化についての理解を深める。 9. 国際的な視点を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1 基礎的な語彙や慣用表現を覚える	前期・後期それぞれ10回ずつ行う単語テストにおいて8割以上正答できる		前期・後期それぞれ10回ずつ行う単語テストにおいて7割ほど正答できる		前期・後期それぞれ10回ずつ行う単語テストにおいて4割以下しか正答できない
評価項目2 既習の文法知識と語彙をもとに基礎的な英文読解ができる	350ワードぐらいの基礎的な英文の内容を5分間で8割理解できる		350ワードぐらいの基礎的な英文の内容を5分間で7割理解できる		350ワードぐらいの基礎的な英文の内容を5分間で3割ぐらいしか理解できない
評価項目3 基礎的な事柄について英語で表現することができる	語彙や文法に注意して、基礎的な事柄を正しい英語で表現できる		語彙や文法に注意して、基礎的な事柄を正しい英語である程度表現できる		語彙や文法に注意して、基礎的な事柄を正しい英語で表現できない
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 3					
教育方法等					
概要	本授業では「聞く・話す・読む・書く」という語学の4技能を総合的に習得させることを大きな目標とするが、中でも特に「読む」能力を「英語リーダー」という形で養うものである。豊富な語彙と基礎的な文法知識を覚え、それを応用する力を身につけることによって、TOEICなどの英語資格試験に対応できる英語能力を習得させることを目指す。また、語学を通して複眼的な視点から社会と環境に配慮する世界観・人生観を確立し、自分自身の意見を持ち、表現と対話のできる英語コミュニケーションの基礎学力を養う。				
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】適宜、予習プリントなどの課題を課す。夏季、冬季、春季休業に課題を課す。応用力養成のため多読多聴図書(図書館蔵)を各自で利用すること。 【関連科目】英語表現Ⅱ				
注意点	【評価方法・評価基準】成績の評価基準として50点以上を合格とする。 前期: 中間試験(35%), 期末試験(35%), 小テスト(20%), 課題・スピーキング活動(10%) 後期: 中間試験(35%), 学年末試験(35%), TOEIC Bridge IP・小テスト(20%), 課題・スピーキング活動(10%) 前期中間・前期末・後期中間・学年末の各試験を実施する。				
テスト					
授業計画					
	週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス, Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 1		雑誌TIMEから、2011年のAsians of the Yearに選ばれたChenさんの背景を知る 文法: 5文型の復習
		2週	Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 1		Chenさんの日常生活について英文から読み取る 文法: 文型と時制について理解する
		3週	Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 2		Chenさんが寄付を始めることになったきっかけを読み取る 文法: 関係詞の非制限用法について理解する
		4週	Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 2		Chenさんのこれまでの人生について読み取る 文法: 時制について理解する
		5週	Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 3		Chenさんの人生哲学を読み取る 文法: 時制について理解する
		6週	Lesson 1: Just an Ordinary Hero, Wonderland 3		Chenさんの人生哲学を読み取る 文法: 現在完了について理解する
		7週	まとめと復習		
	2ndQ	8週	Lesson 3: Norman Rockwell, Wonderland 4		アメリカの国民的画家、Norman Rockwellの絵から彼の価値観や思想を知る 文法: 完了形について理解する
		9週	Lesson 3: Norman Rockwell, Wonderland 4		"Roadblock"が描いている世界について英文から読み取る 文法: 完了形不定詞について理解する
		10週	Lesson 3: Norman Rockwell, Wonderland 5		"The Problem We All Live With"の絵の歴史的背景(黒人差別と公民権運動)について知る 文法: 助動詞について理解する
		11週	Lesson 3: Norman Rockwell, Wonderland 5		"The Problem We All Live With"の絵の特徴について英文から読み取る 文法: 知覚動詞について理解する

後期	3rdQ	12週	Lesson 3 : Norman Rockwell, Wonderland 6	"Doctor and Doll"の絵から20年代のアメリカ社会について知る 文法：受動態について理解する
		13週	Lesson 3 : Norman Rockwell, Wonderland 6	Rockwellの描いたアメリカと彼の思想を英文から読み取る
		14週	まとめと復習	
		15週	前期復習	
		16週		
	4thQ	1週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 9	睡眠が人間に及ぼす作用について実験結果をもとに学ぶ 文法：比較表現について理解する
		2週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 9	睡眠と人間の記憶と学習について知る 文法：不定詞について理解する
		3週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 10	睡眠についての研究の歴史を知る 文法：受身について理解する
		4週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 10	レム睡眠の発見について歴史的背景とともに学ぶ 文法：動名詞について理解する
		5週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 11	睡眠の効果に関する卵を使った実験 文法：動名詞について理解する
		6週	Lesson 2: The Wonderful World of Sleep, Wonderland 11	学習と記憶に効果的な睡眠について知る 文法：形式主語の用法について理解する
		7週	まとめと復習	
		8週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 13	日本の宇宙開発について学ぶ 文法：SVCの文型について理解する
		9週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 13	探査機「はやぶさ」の開発と成功 文法：分詞について理解する
		10週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 14	ターゲットマーカについて知る 文法：比較について理解する
		11週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 14	「はやぶさ」の失敗事例を知る 文法：SVCの文型について理解する
12週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 15	エンジントラブルに対する対策について学ぶ 文法：関係代名詞について理解する		
13週	Lesson 4 : Mission Completed, Wonderland 15	「はやぶさ」の任務遂行と今後について 文法：接続詞について理解する		
14週	まとめと復習			
15週	後期復習			
16週				

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
<b>評価割合</b>						
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0